



中国やベトナムをはじめとする世界の情報を発信しています

中国情報 (INFORMATION CHINA)

2011年9月号

発行: 国際ビジネス情報協同組合

9月に入り新首相も選ばれました。日本国において難題が山積みされています。新しい首相になった野田首相には党を問わず経済の建て直しをして貰いたいものです。経済が立ち直れば全てがうまくいきます。こんな事を望むのは無理なことでしょうか…。

～9月号掲載内容～

*日本経済と世界経済

中国による領海侵犯

首相自らが外患誘致!?

*中国新幹線事故（高速鉄道）のその後

*習近平（胡主席と李克強）

*やさしい経済用語

*中国人と思考回路

こんなことがありました

*実務研修生はいま…

*カンボジア出張

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

組合ホームページ: <http://ibia.or.jp/>

日本経済と世界経済)

～円最高値を更新

8月19日ニューヨークでの外国為替市場で1ドル76円を下回り、過去最高の75円95銭を更新いたしました。

その理由は、世界景気の減速感に日米欧で株安が連鎖的に進み、リスクを避けようとするマネーが大量に円買いに繋がり円高を起こしているというのが一般的な見解です。

円高問題はつきの諸点にあるように考えられます。

- ① 米国経済は立ち直るどころか、むしろ悪くなる傾向にある
- ② 財政状況も最悪で超金融緩和策が長く続くと考えられる。
- ③ 欧州のリーダー的役割を担うドイツ、フランスは自国が損をしてまで他の欧州諸国の財政危機を救おうという対策が講じられていない。
- ④ ここに来て中国はドルから円買いにシフトしている。
- ⑤ 日本政府、日銀は小手先の介入をするのみで無策である。

～円高基調は？

2007年6月から現在まで4年間続いているドル安・円高基調には今後も変化はありません。欧州の財政危機が強まり米国景気財政への懸念などリスクを回避するマネーが流入してきたことは事実です。原則的には日本経済、財政状況から判断すると日本から資金が逃げ出すとかがえられますが、反対に円高であります。

～中国の円へのシフト

その理由の原因の一つに中国の存在が見逃せません。中国は世界最大にドルの外貨準備高を持っている国です。この中国はその弊害であるドル一辺倒から円へシフトしています。言い換えればドル一辺倒から円を買うことによりリスクを分散しているのです。このために日本国債、株式などを着実に増やしています。これもまた円高に大きな影響を与えています。

～日銀の無策

これに対し、政府や日銀が何をしてきたのでしょうか？

財務省の為替介入は短期的で需給関係に影響を与えてもすぐに効果がなくなります。本来は日銀の金融政策が為替の動きに対してはるかに重要とありますが、自らの責任を問わずその原因は外国にあるとしており、自らが実行できる金融政策を決して言及しません。

その上、日銀は自らの政策失敗を認めずその原因を他者に転嫁する傾向があります。典型的な官僚組織の悪いところが円高の続く一つの要因であります。

このように日銀は何もしないのが一番良いと考えているのではないのでしょうか。

こんなことでは、円高基調は緩みそうもありません。

～海外シフト

日経新聞によると、現在の水準で為替レートが推移する場合に何を行うべきかとアンケート調査を実施したところ、下記の回答が含まれていたようです。

収益は!?

- ① 収益悪化の要因になる……………69.8%
- ② 小幅ながら悪化の要因になるがほとんど影響しない……………18.2%

その対策は!?

- ① 国内コストの削減……………50.0%
- ② 部品・原材料の海外調達拡大……………47.9%
- ③ 新興国で現地生産の拡大……………37.5%

政府に地銀が取る政策は!?

- ① 為替介入の継続・拡大……………46.9%
- ② 法人税率の引き下げ、環太平洋経済協定(TPP)、自由貿易協定(FTA) ……46.0%
- ③ 金融緩和の継続・拡大……………12.5%

いずれにせよ、企業は海外シフトし日本の産業空洞化が懸念されます。

中国による領海侵犯)

8月24日午前6時ごろ、沖縄県尖閣諸島の久場島北北東約30kmから33kmの海域で海上保安本部の巡視艇が中国の漁業監視船2隻を発見した。2隻は一時領海内に入り同10時15分頃接続区域内を航行した。日本の巡視艇が「領海内に侵入しないよう」と警告を発したところ、中国の監視船が「魚釣島と周辺諸島は中国固有の領土であり中国管轄区域において正当な公務を行っている」と応答した。

政府は同日中国の程永華駐日中国大使を呼び抗議したが具体的対抗措置を取る動きはない。程大使は「中国固有の領土だ」と反論した。

今回の侵入は「確信的な挑発に出た疑いが濃い」首相官邸の行動は鈍く菅首相は公務がなかったにもかかわらず、表に出ないばかりか枝野官房長官が記者会見し「厳しく監視している」と言ったのみである。政権の混乱にかこつけ領海侵入を繰り返し行うのは、一つには「繰り返すことにより『中国領土』ということの認識を日本に植えつけさせる。また日本政府の出方を試す絶好の機会だ」などとしているのではないのでしょうか？

もう一つは、民主党代表選を前に「対中強硬派の前原氏に対しての嫌がらせ」という狙いがあるのかも知れない…。

首相自ら外患誘致!?)

また、菅首相の資金管理団体「草志会」が北朝鮮による日本人拉致事件容疑者の親族が所属する政治団体「市民の党」から派生した「政権交代をめざす市民の会」に6250万円もの政治献金を行いました。この市民の党は所属する横浜市議が市議会会場から日本国旗を引きずり降ろそうとするなど、国家を否定する左翼分子でこのような手合いに資金援助する菅を国の代表者にした我々国民は反省をしなければなりません。信じられない姿勢に疑念を隠せません。

中国高速鉄道事故)

7月26日 中国温浙江省州市で死者39人(本当は分からない) 負傷者19人以上の高速鉄道事故がありました。8月23日のこの事故からまる1ヶ月経ちました。

事故の翌日、先頭車両を埋め1日半後に運転を再開し温家宝首相が現地入りし、今度は再度先頭車両を掘り起こしました。37人の遺族には当初提示した賠償金を約600万円から1100万円増額し和解をしたと言うことですが、まだ数対の遺体が残っているそうです。これは事故原因がはっきりするまで茶毘(だび)ふすことが出来ないからだそうです。その原因は「落雷」次は「信号機の故障」その次は「プログラムミス」いずれにしても「自動停止装置」が動かなかったことは確かです。

政府指導部は鉄道省の幹部を事故の調査委員から外し、信号システムの専門家などを入れ世論の支持を得る構えであります。

一方で、報道規制やインターネット規制などの幕引きを図り、その一方で原因を究明し国民の共感を得ようとしています。

～鉄道投資

中国経済を牽引してきた鉄道建設投資が大幅に減になり、当初の計画比36%減となる見込みで、金額にすれば7兆4億円前後と見込みです。

～うがった見方

前回も書きましたが、上海閥が押さえる鉄道省の力を弱めるため、すなわち次期主席候補習を推す上海閥を押さえるため、今回の事故を利用していると思われませんが読者はいかが思われますか？

胡主席と李克強)

習現副主席のお話の前に、胡主席と李の関係について少し触れなければなりません。

以前にも書いていますが、李と習はお互いライバル同士で李は胡側であり、習は上海閥で日本嫌いの前主席の江沢民が推薦したとされています。

李は北京大学で27人の優秀卒業生に選ばれましたが、共青団中央の代表委員には落選してしまいました。このときに北京大党委の馬が王組織部副書記や、同団出身の胡総書記などに働きかけ推薦で代表委員になることが出来ました。いわば、馬や王は「一生の恩人」であります。

性格的には野心家で激しい意見を出し、注目を集めるのが好きで一般大衆と付き合う習とは全く反対の性格でありました。

胡錦濤は青共団からの出世であり、李と気が合い「克強」「錦濤兄さん」とファーストネームで呼び合うほど親しく、食堂で一緒に食事をする中になっていました。

85年に来日した際、胡は和食が一切口にすることが出来ず疲労困憊の体であったのを、李が補佐したのですが、1日の2人の睡眠時間が2～3時間だったと言うことです

このような関係から最高指導者を約束された93年から出世の道を驀進するのでした。しかし「野心家」たる故に周囲の評判があまり良くありませんでした。

次号は、「習の派閥闘争」です。

やさしいひと言経済用語)

経済関係のことについて、出来る限り平易に分かり易く書いているつもりですが「分かりにくい」との話がありました。

国際情勢・円高・私には関係ないと思っている人も一度見て下さい。

きっとあなたにも関係があります。

毎日のようにセルフサービスのガソリンスタンドでは購入価格が変わっていますが、これは円の高・下を反映しているからです。

そこで、9月号では「一言経済用語」の説明をします。

～産業空洞化とは!?

空洞化とは、今まであったものが消滅あるいは移転し洞窟のよう「空洞」になることを言います。例えば会社や工場や事務所が移転してその地区の産業が空っぽになってしまう状態を言います。

日本から産業が出て行き、日本の産業が空っぽ（空洞）になってしまうことが問題になっています。空っぽになる理由としては、電力が不足し海外より法人税率（個人の所得税にあたる）が高いのです。その上円高が進むと製品を海外に売るとき不利になり、企業は日本にいるより海外に移転すれば利益が上がります。また円高ですから投資額が今までよりも少なくて済みます。

円高でおきる現象は!?! 例を挙げて説明します。

今まで1ドルが85円とします。これが76円になったとします。

日本で今まで85円で買っていた外国製商品が76円で買えます。前よりも11.76%も安いですね。反対に日本で製造した物を海外に売する場合、従来の85円の商品が150円となったのと同じになります。（実際はドルに換算してもらふことになるが）前より11.76%も高くなってしまいます。

一方、日本企業が海外に投資をする場合今までに要する投資額は、11.76%減額できることになり有利になり海外移転する企業は増えてきます。

そうすると日本の産業は空洞化し、引いては雇用情勢（人は要らなくなる）が悪くなり、景気が低迷をするなど悪い経済情勢が加速されます。

～外患誘致とは!?

外国に働きかけて日本国に武力の行使をさせたり、武力行使されると知ってそれに協力するという意味です。分かりやすく言い換えると「売国奴」

言葉は悪いですが、菅首相のような人が日本国の代表者であるのは政治家のみならず我々国民にも罪がある。我々日本国民は「良い事は良い」「悪いことは悪い」とはっきりと意思表示をしなければこの国は滅んでしまいます。

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

組合ホームページ: <http://ibia.or.jp/>

中国人の思考回路)

これで中国、中国人の行動が理解できます。(中国全般的考え方)

中国は大きな国であるが故に中国人には一定の行動パターンは無く、行動のルールがありませんが強いて言うならば下記のようなことであります。

中国人は親しくなれば自分を犠牲にしてまでこのようにしてくれた、決して裏切られなかったと言う話がある一方で、下水油（下水などから汲み取った油を精製して再利用）を平気で販売したり騙すことが常套手段だなどと言われたり理解できないことでだらけです。

日本人にとっては何故このような正反対のことが出てくるか理解できません。中国人は出会う人間を「身内」と「外部」に分け、外部には「兵法」身内には「儒教」で接しているのです。

～「自己人」ツーチーレン

内部の人間、すなわち身内とは家族や友人であり、外部とはこれ以外の人間です。身内の人間とは幾つかの言い方がありますが、中国語で「自己人」（ツーチーレン）と言い、外部の人間は「外人」（ワイレン）と言います。

もう少し詳しく言うと、身内（自己人）には一定の規律や道徳あるいは礼儀など高い倫理観で行動する取り決めがあります。この行動パターンでは日本人のそれと同様か似たものでしょう。身内である家族（血縁者）は分かるとしても、友人とはどのような友人でしょうか？友人と言っても今日会って友人になるものではありません。中国の言葉にある「老朋友」（ラオポンユー）がこれにあたります。

中国人は酒の席などで、今日会えば「朋友」、再度会えば「老朋友」とよく言われますが、これは上手言葉で決して身内（自己人）と考えているわけではありません。こんな場合はむしろ「外人」と考えているので用心する必要があります。

身内とは縁で繋がったもので、日本で言う「縁」よりもっと深い意味を指します。これは「血縁」「地縁」「業縁」など多くの縁で結ばれたものがこれに当たります。

～「外人」（ワイレン）

「外人」とは全く縁の無い関係の無い人たちを指します。

中国人からすれば、中国に進出してきた人たちや会社も「外人」に当たります。

この人たちにはどんな手段を使っても、生命や財産など守るためにどんな手段を使っても良いと死闘防衛であるのです。策略をめぐらし相手の財産を奪い取っても良くこれも容認されるようです。もう少し言えば、利益のためであれば「何でも許される」と言うのが「外人」に対する考え方であり、この行動の指針とされたのが「兵法」であります。

現在の中国の政治の姿勢を見てもなりふり構わず「資源」争奪したり、あるいは「南沙諸島」「尖閣列島」など多くの問題に日本人の考える「倫理観」「サムライの精神」あるいは孔子の「受講精神」では理解が出来ません。

これは、身内（自己人）に対する「儒教」と外人に対する「兵法」を使い分けしているという事で理解できるのではないのでしょうか？

儒教では「人を騙すこと出来ない」「約束は守る」という倫理観、一方「兵法では自分の利益を奪おうとしている、あるいは奪われると考える相手には相手を騙す利益を奪う」という、相反する考え方があります。

こんなことがありました)

日本人の中に中国人と言えば知らないところでは「平気で盗みもする」と思っている人が大勢います。

8月の野外研修中に日本のサムライが使っていた「槍の先」を研修生が見つめました。古いものなので大切に組合に持って帰ろうと考えていました。帰り支度を研修生に伝え研修生達が戻って来たのですが「槍の先」がありません。研修生に聞くと「大きな石の傍に置いてきた」と言うので見に行きましたがありません。てっきり嘘をついて槍の先を猫糞したと思いましたが、再度研修生に聞いて「槍の先」を置いてきたところを図面に書いてもらったのです。

その場所を探したところ出てきました。

彼の言うには「槍の先が尖っているから皆さんが怪我をしてはいけないと思い埋めておいた」と聞き、私はやっぱり組合が推薦した研修生は信用できると胸を撫で下ろしました。

実務研修生情報)

8月末に面接が始まります。

9月には面接と研修生6名が来日します。

今月送り出す研修生はボランティアで野外活動をし、道路の草を刈りました。暑い夏の真っ只中、研修生達は一生懸命頑張っていました。

3年間の研修を通して彼等達の希望が叶いますように願うものであります。



ボランティア風景



企業への研修生送別会

カンボジア出張)

8月29日から9月6日までカンボジアに行って参ります。

出張の目的は、同国の送り出し機関の開拓・経済情勢・人心をつぶさに見てくることです。

カンボジアと言えば、ポルポトの大虐殺、内戦、地雷、アンコールワットと思いつかべるのではないのでしょうか？

正式国名 カンボジア王国、(Kingdom of Cambodia)

首都 プノンペン

面積 181.035 平方キロ (世界 87 番目)

人口 約 1480 万人

平均年齢 22.6 歳

主要産業 観光サービス、農業、鉄工業

通貨 リエル (Riel) ドルも通用している。